

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>研究の名称 若年発症の後天共同性内斜視の臨床所見</p> <p>研究の対象 5～35歳で2015年1月から2019年7月までに後天共同性内斜視と診断された患者さん</p> <p>研究の目的 後天共同性内斜視は稀な疾患であり、患者さんの特徴などについては未だに明らかになっていないことから、診療録からその検査所見の特徴や治療経過を調べること。 後天共同性内斜視：生まれた時には内斜視は明らかではないが、ある時原因不明で内斜視の発症あるいは増悪をみとめ、ものが二重に見える複視という症状を生じたり、眼の位置が内側によったりする病気で、眼球の運動には異常がないもの。</p> <p>研究の期間 西暦2019年9月（臨床研究倫理委員会承認後） ～ 2024年4月</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、視力、屈折値、所持眼鏡またはCLの度数、既往歴、生活歴、斜視角、立体視、頭部MRIあるいはCT検査結果、治療方針、治療結果</p>
利用する者の範囲	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はございません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院眼科 病院教授 佐藤美保</p>
<p>試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手また は閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：眼科 担当者：飯森宏仁 TEL：053-435-2656 FAX：053-435-2657 E-mail：41241416@hama-med.ac.jp</p>